

とうきょうすくわくプログラム

<テーマ: 自然>

保育園の園庭や公園の自然の中で大発見！どんな虫がいるかな？この虫の名前は？園庭に遊びに来たお客様！？ブルーベリーはいつできる？落ち葉遊び、雪遊びで発見！！子ども達の？？(はてな)からいろんな発見や探索につなげていきます！！

活動スケジュール

2才: 10月どんぐり拾い・11月落ち葉遊び
3才: 6月園庭探検・7月ブルーベリーの観察
4才: 7・9・2月虫探し

活動中に用意したもの

- ・虫取り網や虫かご
- ・図鑑や電子顕微鏡
- ・電子黒板、ipad
- ・小さなペットボトル
- ・ヒップスライダー

《活動内容》

2オクラス: 秋、落ち葉や、どんぐりを見つけながらいろんな発見があった。
3オクラス: 園庭の山道を探検、ブルーベリーの観察をした。
4オクラス: 虫探し

活動中の子どもの姿

2オクラス: 秋、落ち葉や、どんぐりを見つけた拾うだけでなく自分たちが落ち葉に埋もれてみたり、カサカサ踏んだり、滑ってみたいと斜面を滑り楽しんだ。
3オクラス: 園庭の山道を探検中、小さなブルーベリーのお花を見つけた、その後緑の小さな実になりブルーベリーの実になるまでの気づきがあった。
4オクラス: 虫探しに園庭の探検。夏の朝セミの抜け殻を発見！この虫動かない！本物のセミはどこ？ 冬にも虫がいる。綿みたいな虫はこれ何？雪の中にヤモリが出てきた発見

<テーマ設定理由>

園の周りにはまだまだ沢山の自然が残っています。が、20年前には当たり前だった沢山のオタマジャクシをさいきんは見かけなくなったり...自然が豊かな中にも日々変わっていることがあります。そんな身近な自然を通して子ども達と色々な発見ができたなら楽しいと思い【自然】をテーマに活動をしました。



《振り返り・考察》

発見、気づきが活動や各年齢によって色々違うことがわかった。年齢によって声掛けや保育者の仲立ちの工夫で子ども同士のやりとりが深まったりする姿が見られた。
自然の中での気づきが保育室に戻った後も、図鑑をみたり調べて見ようと思う探究心に変わっていく過程が子ども達の姿でみられた。私たち保育士の声掛けや援助の仕方が大切だと感じた。